

第22回未来教室 世田谷区立中町小学校

- 1、学校名 世田谷区立中町小学校（世田谷区中町4-23-1）
- 2、校長 稲葉 実
- 3、日時 平成24年10月13日（土） 午前10時35分より11時20分
*授業終了後、講師、校長はじめ先生方、地域、PTA、おやじの会等との昼食懇談会
- 4、活動名 「未来教室」（キャリア教育の一貫として）
- 5、対象学年 4年生～6年生（1クラス 30人～35人、各学年2クラス）
- 6、目的 会社ではどんな仕事をして、世界中の人々のためにどのように役立っているのか知り、自分も社会の一員として役立とうという気持ちを育てる。
- 7、講師及びテーマ
中町小学校平成2年卒業生 中町小学校平成4年卒業生
株式会社NHKメディアテクノロジー 村山至様 原田信一様 「3Dって？」
日本アイ・ビー・エム株式会社 近藤真由美様 ボランティアスタッフの皆様
「探査機を宇宙に送ろう」

当日の様子



中町小学校未来教室感想

世田谷区立中町小学校学校運営員 添田茂

世田谷区立中町小学校では、2回目の未来教室を開催しました。今回は、昨年度お世話になった企業の皆様に加えて、中町小学校卒業生の関係企業にもご協力をいただき卒業生による授業も実現しました。

テーマは、「探査機を宇宙に送ろう」「3Dって?」「国際的舞台上における日本の仕事と人材」「法律入門」「今世界で起きていること」と多岐にわたり、4・5・6年生を対象に実施しました。一見難しいようなテーマもありましたが、小学生に合わせた噛み砕いた内容で実施していただいたおかげで、どの授業の子どもたちも、真剣に取り組んでいる姿が印象的でした。そして、5・6年生ではクラスごとに違うテーマであったため、他のクラスの子どもたちに聞かせられなかったのが非常に残念に思ってしまうような、すばらしい未来教室でした。

今回の未来教室で、子どもたちが「社会」というものを少しでも感じ取ってくれたらこの上ない喜びだと思います。

ご協力いただきました全ての皆様に深く感謝申し上げます。

「未来教室」見学して来ました！

ピープル・ヴァインズ 吉成 惇

去る10月13日(土)、認定特定NPO法人おやし日本さま主催「第22回未来教室」が世田谷区立中町小学校にて開催されました。未来教室とは、小中学生を対象に各業界で活躍している方々が講師となり、それぞれの仕事を通じて働くことの素晴らしさを子どもたちに伝えるというものです。

今回こちらの授業風景を見学して参りましたので感想を述べたいと思います。

授業開始前、日直が校長室で待機している先生(講師)を迎えに行き、「今日はよろしくお願ひします。」と挨拶した所が初顔合わせでした。日直と講師の方が教室に到着すると生徒たちから元気な「こんにちは！」が聞こえてきました。ちなみにこの小学校は教室と廊下の間に壁が無く、とても開放的なスペースになっているので、より近くで子どもたちの色々な表情や様子を見ることができました。

未来教室は全部で5クラスで、それぞれ異なったテーマで授業が行われました。その為全てを聞けたわけではありませんが、生徒一人一人の好奇心に溢れる表情や、興味を持って発言する姿勢がとても印象的でした。こうした授業風景を見学して思うことがあります。例えば、子どもたちは家に帰ってからお父さんやお母さんに体験した事を興奮気味に話すかも知れません。今回のような体験をきっかけに両親の仕事に興味を持つかもしれません。その時に最も大切な事は、目を輝かせて話す子どもに対して親がいかに向き合うことができるか、いつもと違った表情を見せる子どもに気づいてあげられるか、ではないでしょうか。子どもが体験した事を活かすためには、親の接し方や捉え方が必ず大事になってくると思います。同時に、私自身も社会に広く目を向ける必要性、未来を担う子どもたちと改めて向き合うことの重要性を考えさせられる一日でした。

最後になりましたが、おやし日本の皆さんからは子どもに対する大人としての責任を学ばせてもらいました。見学を快諾してくださった事も含めまして、感謝申し上げます。ありがとうございました。